



六中だより

～学校教育目標～

“ 学力と情操 ”

“ 健康と忍耐力 ”

“ 勤労と責任 ”

ボランティア

校長 相馬 朋行

8月29日(月)に始業式が行われ、2学期が始まりました。

夏休みが始まる直前に新型コロナウイルス感染者数が急増し、夏休みに入ってから感染症の拡大が止まらず、一日あたりの最大感染者数が次々に更新される未曾有の第7波が起こりました。夏休み中は感染症拡大防止に関連した大きな行動規制はなかったものの、3密を避ける行動が改めて重要視されました。一方、真夏の炎天下における熱中症対策も講じなければなりませんでした。

夏休み中、各ご家庭におかれましてはお子様の健康に留意されつつ、学習面や生活面においてお子様を励まし、見守っていただいたことと存じます。ありがとうございました。

2学期も引き続き学校の教育活動の充実を図り、教職員一同、一丸となって、お子様の健全育成に向けて取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

さて、今号では、生徒のみなさんにボランティアについてお話します。

夏休み初日の7月21日(木)に地域清掃ボランティアが行われました。募集期間が短かったにもかかわらず、ボランティアに参加した生徒は50人を超え、充実した清掃活動を行うことができました。ありがとうございました。

また、7月30日(土)・31日(日)に行われた押立公園祭りの会場設営に男女バスケットボール部が、7月30日(土)に行われた自転車ロードレースの出発時の応援にサッカー部等選抜7名がボランティアとして参加し、運営の協力をしました。ありがとうございました。

一般に、ボランティアは、自主性、社会性、無償性、先駆性の4原則に基づいて行われるものとされています。

「自主性」についてですが、誰かに誘われて行う場合でも自分の意思で行うのであれば、その行動には自主性があるということがいえます。「社会性」については、他者と協力することにより連帯感が生まれることの他に、社会に貢献できているという自覚が高まることも含んでいます。「無償性」とは、報酬を求めず、純粋に人の役に立ちたいという精神によるものであることを示しています。ただし、ボランティアを募る主催者側が報酬(飲み物など)を用意することがあります。最後の「先駆性」ですが、これは、ボランティアでは独自の考えによって先駆的で創造性豊かな活動ができるということを意味しています。

ボランティアには、社会に貢献する、地域の人たちと交流を図る、自然環境を守るなどたくさんの意義がありますが、その最たるものは、困っている人を助けることだと言えます。困っている人を助けることで自分自身の心もすがすがしくなり、生きることの喜びと自信がわいてくるからです。

生徒のみなさんは、これからの人生の中でたくさんの人と交わり、たくさんの経験を積んでいきます。その過程においてボランティア精神を培い、困っている人をたくさん助けてほしいと願っています。その気持ちがやがて地域や社会の発展に結びついていきます。みなさんの将来の活躍に期待しています。

■ 校内研修 ■

「ICT 機器を活用した『主体的・対話的で深い学び』につながる授業づくり」



本校では、授業力や指導力向上を目指し、年間を通して校内研修を行っております。1 学期では、1 回目となる校内研修を行いました。研究テーマは、「ICT 機器を活用した『主体的・対話的で深い学び』につながる授業づくり」でした。

授業を担当したのは、1 学年の黒澤「世界の気候」(社会)、2 学年の佐沢「葉のはたらき」(理科)、3 学年の松井「情報」(技術)でした。授業後は学年別に分かれ、ICT 機器の活用における利点や課題点などについて反省と改善に向けての協議会を行いました。こうした研修を通して、他の教員も ICT を活用するきっかけを得ることができました。

🌿 女子ハンドボール部 関東大会出場! 🌿

8 月 8 日から群馬県前橋市で行われた関東中学校ハンドボール大会に、本校女子チームが東京都第 2 代表として出場しました。初戦の白鳥中(神奈川県 1 位)に接戦の末に勝利しましたが、続く小山第三中(栃木県 1 位)には力戦も及ばず敗れ、関東大会ベスト 8 という結果でした。選手たちの目標だった全国大会出場まではあと一歩でしたが、東京都代表として力の限り戦う選手の姿は本当に輝いていました。ハンドボール部に限ったことではありませんが、コロナの影響から様々な制限を受け、思うように練習ができない日々もあった中で、それでもひたむきに競技に向き合い、置かれた状況の中で努力を続けた選手、特に 3 年生はとても立派でした。

また、大会を通じて多くの保護者の方や先生方から応援をいただき、たくさんの方に支えられてここまで来られたということを感じたと思います。感謝の気持ちをもって新たな一歩を踏み出してもらいたいと思います。

